

国家公務員採用総合職試験合格者

【院卒者試験】

都合によりお写真は掲載いたしません
宮森義弘さん

都合によりお写真は掲載いたしません
小松悠航さん

都合によりお写真は掲載いたしません
古内智也さん

都合によりお写真は掲載いたしません
杉取恵太さん

都合によりお写真は掲載いたしません
堀口嵩斗さん

都合によりお写真は掲載いたしません
河井良太さん

司法試験の合格者は本紙2019年10月号(第586号)に掲載。かつ、コ内は在学・卒業年、学部、所属ゼミ、出身校

【大卒程度試験】
▽古内智也さん(経済4、鈴木ミ、千葉県茂原高)▽堀口嵩斗さん(経営4、東

19年度国家公務員採用総合職試験・公認会計士試験合格者

司法試験の合格者は本紙2019年10月号(第586号)に掲載。かつ、コ内は在学・卒業年、学部、所属ゼミ、出身校

【院卒者試験】▽宮森義弘さん(経済4、神奈川県桐蔭学園高)▽小松悠航さん(経営4、矢澤清明ゼミ、千葉県茂原高)▽堀口嵩斗さん(経営4、東

公認会計士試験合格者(在学生)

都合によりお写真は掲載いたしません
大堀翔太郎さん

都合によりお写真は掲載いたしません
山口瑞希さん

都合によりお写真は掲載いたしません
佐久間 証紀さん

都合によりお写真は掲載いたしません
生方章大さん

都合によりお写真は掲載いたしません
野々垣力さん

都合によりお写真は掲載いたしません
浅沼直樹さん

都合によりお写真は掲載いたしません
田中実里さん

都合によりお写真は掲載いたしません
高尾秀人さん

都合によりお写真は掲載いたしません
矢作匠さん

都合によりお写真は掲載いたしません
有吉愛知さん

都合によりお写真は掲載いたしません
中鉢和馬さん

都合によりお写真は掲載いたしません
早瀬のの花さん

都合によりお写真は掲載いたしません
横沼まりなさん

ん(経済4、神奈川県桐蔭学園高)▽小松悠航さん(経営4、矢澤清明ゼミ、千葉県茂原高)▽堀口嵩斗さん(経営4、東

【院卒者試験】▽宮森義弘さん(経済4、神奈川県桐蔭学園高)▽小松悠航さん(経営4、矢澤清明ゼミ、千葉県茂原高)▽堀口嵩斗さん(経営4、東

▽佐久間 証紀さん(商2、柳裕治ゼミ、東京都専修大学附属高)▽浅沼直樹さん(経営3、矢澤清明ゼミ、東京都八丈高)▽矢作匠さん(商3、柳裕治ゼミ、福島県郡山商業高)▽早瀬のの花さん(商3、松本徹ゼミ、神奈川県舞岡高)▽山口瑞希

さん(商3、松本徹ゼミ、神奈川県湘南台高)▽浅沼直樹さん(経営3、矢澤清明ゼミ、東京都立大林守ゼミ、東京都立川国際中等教育学校)▽高尾秀人さん(商3、内野里美ゼミ、岡山県岡山市立岡山後楽館高)▽中鉢和馬さん(商4、東京都専修大学附属高)▽大堀翔太郎さん(商4、内野里美ゼミ、埼玉県西武学園文理高)▽生方章大さん(商4、石原裕也ゼミ、群馬県高崎商業高)▽田中実里さん(商4、手嶋宣之ゼミ、東京都南平高)▽有吉愛知さん(商4、谷守正行ゼミ、宮崎県宮崎学園高)▽横沼まりなさん



合格者を代表し感謝の言葉を述べる古内さん(中央)

司法試験 国家公務員採用総合職試験 公認会計士試験

合格者36人を祝福

2019年度の司法試験では、佐久間 証紀さんが、国家公務員採用総合職試験、公認会計士試験の合格者祝賀会が12月9日、神田キャンパスで開かれた。ゼミの指導教員、卒業生やエクステンションセンターの対策講座講師らが多数駆け付け、難関試験を突破した合格者をたたえた。

在学生、卒業生・修了生を合わせた今年度の合格者は司法試験7人、国家公務員採用総合職試験6人、公認会計士試験23人の合わせて36人(1月6日現在)。公認会計士が勝負。専修大学のスピ



リッツを背負って、それぞれの職場で活躍されることを祈念している」と激励した。

出席者の祝福を受け、合格者たちは晴れやかな表情。国家公務員採用総合職試験に合格した古内智也さん(経済4)が合格者を代表してあいさつした。

古内さんは、合格までの長い道のりを振り返り、「専修大学での4年間の集大成としてこの日を迎えることができてうれしい。これは、大学の手厚い支援体制のおかげ。サークルやゼミの仲間、先生方の理解もあり、試験対策に専念できた」と力強く語った。

合格者には専修大学、校友会、育友会、校友会職域支部の法曹会と会計人会から奨励金や記念品が授与された。

司法試験の合格者を激励する日高理事長(左)

古内さんは、合格までの長い道のりを振り返り、「専修大学での4年間の集大成としてこの日を迎えることができてうれしい。これは、大学の手厚い支援体制のおかげ。サークルやゼミの仲間、先生方の理解もあり、試験対策に専念できた」と力強く語った。

自分を見極め 勉強時間維持

佐久間 証紀さん (商2)

奨励生選抜が 突破の転機に

浅沼 直樹さん (経営3)

理解するまで 答練繰り返し

田中 実里さん (商4)

専大附属高の選択講座で簿記を学習。1年で簿記3級に、2年で2級に合格。ここまでやったので、次は会計士試験に挑戦しようと思ったのが3年生の時。家が自営業なので経営面で貢献したい、知り合いに社長さんも多く、恩返ししたいと考えたからです。

高校から予備校に通い、大学入学後に本格的に勉強を始めました。自分の集中力の限界を見極め、最低時間をキープすることを心掛けました。合格は自分より両親が喜んでくれました。少しは恩返しできたかなと感じています。

学部では税法のゼミに入ったので、しっかり勉強したい。プログラミングや英語、コンサルティングにも関心があります。小学生から始めた新体操が息抜きです。今も週1回、地元の教室で小学生に指導しています。在学中は続けるつもりです。これも地元への恩返しです。

専大の入学が決まった高校時代に公認会計士の仕事を知り、やりがいと面白さを感じました。社会からのニーズが高く活躍の場も広い。試験は難関ですが、挑戦することで自分を高めたいと一念発起。専大入学後、平日以外は一日10時間の勉強時間を自らに課して励みました。しかし、高校生から簿記を学び、試験を目指してきた仲間と比べると「かなわない」と感じ、挫折感を味わいました。

転機は2年次の春。会計士入門講座で奨励生に選ばれた時です。「絶対に合格しなくてはならない」とモチベーションが高まり、突破できました。

合格まで大学からのサポートは手厚く感謝の気持ちでいっぱい。生まれは東京の離島・八丈島。お世話になった人々に感謝し、会計士の仕事を通じて何らかの形で故郷に貢献していきたいと思っています。

自分の将来を考え、在学中に資格を取ろうと思っていた。数学が好きだったこともあり、難関試験に挑戦しよう、公認会計士を目指しました。

簿記の勉強を始めたのは大学から。できるようになるまで何度も繰り返し答練練習に取り組み、自分なりに理解することを心掛けてきました。

4度目の挑戦で短答式に合格した後を受けた論文式の模擬試験は1000人中900番台という絶望的な状況。試験の1カ月前は、起きてから寝るまでの間すべて勉強に没頭し、巻き返しを図りました。家族が勉強に集中できる環境を整えてくれたことに感謝しています。

監査という仕事を通してさまざまな企業を見てみたいと考えています。公認会計士として自分とどんなことができるのか、分からないことがありますが、これからを楽しみにしています。

計修会も合格祝賀会

計修会(専修大学公認会計士試験研究室)主催の公認会計士試験合格祝賀会が12月14日、神田キャンパス近くの会場で約40人が参加して開かれた。当日は、計修会前室長の佐々木重人学長や指導をいただいたエクステンションセンター主催の「会計士講座」の先生方も多数駆け付け、お祝いの言葉を贈った。

祝賀会の最後に計修会代表の矢作さんが「計修会の先輩たちから多くの励ましの言葉を頂いた。今後は後輩の合格のために尽くしたい」と述べ、多くの室員が来年度の合格を心に誓った。

本年度は、岸田直樹さん(平31商)、矢作匠さん

